



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL http://www.djk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山片 康司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-5214-8560
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年11月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	62,356	1.4	1,927	△6.8	2,099	△9.4	1,107	△14.3
25年3月期第2四半期	61,514	3.3	2,067	△8.0	2,318	△7.9	1,292	28.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,790百万円 (62.6%) 25年3月期第2四半期 1,101百万円 (△1.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.92	20.76
25年3月期第2四半期	24.58	24.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	74,471	30,402	40.7
25年3月期	81,478	29,013	35.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,301百万円 25年3月期 28,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	7.00	15.00
26年3月期	—	10.00			
26年3月期(予想)			—	8.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年3月期の第2四半期末配当金には創立65周年の記念配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	1.4	4,600	0.2	4,800	△2.5	3,000	△1.7	56.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	55,432,000株	25年3月期	55,432,000株
26年3月期2Q	2,479,993株	25年3月期	2,550,240株
26年3月期2Q	52,928,731株	25年3月期2Q	52,579,411株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年11月15日（金）に機関投資家およびアナリスト向けに決算説明会の開催を予定しております。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果を背景に輸出環境の改善や企業収益の改善などにより景気回復の兆しが見られたものの、円安に伴う輸入原材料や製品価格の上昇、長引く欧州債務危機や米国政府の債務問題、新興国経済の停滞懸念等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、自動車関連業界向けおよび製薬業界向け設備の販売が好調であったものの、化学会社やエンジニアリング会社向けのプラント用設備等の大口案件の納入が少なかったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間と比べて841百万円増の62,356百万円(前年同期比1.4%増)となりましたが、営業利益は140百万円減の1,927百万円(前年同期比6.8%減)、経常利益は218百万円減の2,099百万円(前年同期比9.4%減)、四半期純利益は185百万円減の1,107百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

化学会社向けの高吸水性樹脂プラント用設備、大手エンジニアリング会社経由の海外向けエチレンプラント用設備や液化天然ガスプラント用設備等の既受注案件の売上があったものの、大口案件の納入が少なかったため、売上高は340百万円減の15,964百万円(前年同期比2.1%減)、セグメント利益(営業利益)は240百万円減の491百万円(前年同期比32.9%減)となりました。

エレクトロニクス事業

アジア地域を中心にIT・デジタル関連機器製造会社向けの電子部品実装機等の需要が横ばいで推移し、売上高は831百万円増の16,606百万円(前年同期比5.3%増)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は82百万円減の786百万円(前年同期9.5%減)となりました。

産業機械事業

海外を中心に自動車関連業界向け設備の需要が堅調で、また、製薬業界向け設備の売上計上もあり、売上高は988百万円増の17,302百万円(前年同期比6.1%増)、セグメント利益(営業利益)は322百万円増の1,297百万円(前年同期比33.1%増)となりました。

海外法人

アジア地域における電子部品実装機関連および自動車関連業界向け設備の販売が前年同期並みを維持し、売上高は48百万円増の11,322百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益(営業利益)は113百万円増の673百万円(前年同期比20.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、7,006百万円減少の74,471百万円となりました。これは主に、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債合計は、8,395百万円減少の44,069百万円となりました。これは主に、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金の減少や借入金の返済によるものであります。

純資産合計は、1,388百万円増加の30,402百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益1,107百万円を計上したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、1,382百万円減少し、11,511百万円(前年同期比2,311百万円減)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務やプラント関連の前受金の減少などがあったものの、売上債権やプラント関連の前渡金の減少などにより、403百万円の増加(前年同期比9,645百万円減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却があったものの、有形固定資産の取得などにより90百万円の減少(前年同期比3百万円減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済や配当金の支払いなどにより1,661百万円の減少(前年同期比8,053百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想は、平成25年5月10日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、平成25年5月にアジア地域における営業活動拡大のため、DAIICHI JITSUGYO (VIETNAM) CO., LTD. をベトナムに設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,974	11,026
受取手形及び売掛金	38,390	33,867
商品及び製品	7,652	7,767
仕掛品	925	823
原材料及び貯蔵品	272	282
前渡金	7,009	5,369
繰延税金資産	538	478
その他	3,739	4,236
貸倒引当金	△56	△79
流動資産合計	71,445	63,772
固定資産		
有形固定資産	2,544	2,536
無形固定資産	111	171
投資その他の資産		
投資有価証券	6,143	6,699
その他	1,457	1,527
貸倒引当金	△223	△235
投資その他の資産合計	7,377	7,991
固定資産合計	10,033	10,698
資産合計	81,478	74,471
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,228	26,489
短期借入金	6,999	5,752
未払法人税等	1,244	718
前受金	8,574	7,632
引当金	914	881
その他	1,159	1,075
流動負債合計	51,122	42,550
固定負債		
長期借入金	350	320
繰延税金負債	381	708
引当金	245	268
その他	365	222
固定負債合計	1,342	1,519
負債合計	52,464	44,069

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,786	3,786
利益剰余金	20,258	20,988
自己株式	△1,079	△1,050
株主資本合計	28,070	28,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	844	1,236
繰延ヘッジ損益	20	31
為替換算調整勘定	△72	203
その他の包括利益累計額合計	791	1,471
新株予約権	96	84
少数株主持分	55	16
純資産合計	29,013	30,402
負債純資産合計	81,478	74,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	61,514	62,356
売上原価	53,384	53,968
売上総利益	8,130	8,388
販売費及び一般管理費	6,062	6,461
営業利益	2,067	1,927
営業外収益		
受取利息	16	30
受取配当金	55	47
為替差益	93	74
仕入割引	103	94
持分法による投資利益	57	29
その他	54	23
営業外収益合計	380	300
営業外費用		
支払利息	45	56
支払手数料	32	50
その他	51	20
営業外費用合計	129	127
経常利益	2,318	2,099
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	—	43
国庫補助金	—	41
負ののれん発生益	—	20
その他	0	2
特別利益合計	1	110
特別損失		
投資有価証券評価損	65	—
固定資産圧縮損	—	41
その他	4	1
特別損失合計	70	43
税金等調整前四半期純利益	2,249	2,167
法人税、住民税及び事業税	656	879
法人税等調整額	147	174
法人税等合計	803	1,054
少数株主損益調整前四半期純利益	1,446	1,112
少数株主利益	153	5
四半期純利益	1,292	1,107

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,446	1,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△295	392
繰延ヘッジ損益	△22	11
為替換算調整勘定	△22	237
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	36
その他の包括利益合計	△344	678
四半期包括利益	1,101	1,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	983	1,787
少数株主に係る四半期包括利益	117	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,249	2,167
減価償却費	154	163
株式報酬費用	8	4
のれん償却額	—	△20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24	37
引当金の増減額(△は減少)	△263	△24
受取利息及び受取配当金	△71	△77
支払利息	45	56
固定資産除売却損益(△は益)	3	△1
固定資産圧縮損	—	41
国庫補助金	—	△41
投資有価証券評価損益(△は益)	65	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△43
持分法による投資損益(△は益)	△57	△29
売上債権の増減額(△は増加)	9,755	4,805
前渡金の増減額(△は増加)	△753	1,676
たな卸資産の増減額(△は増加)	335	132
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△299	183
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,088	△5,940
前受金の増減額(△は減少)	2,085	△1,022
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△160	12
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5	△132
その他	△183	△118
小計	11,795	1,829
利息及び配当金の受取額	74	84
利息の支払額	△42	△59
法人税等の支払額	△1,778	△1,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,048	403
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	△65
国庫補助金による収入	—	41
有価証券の償還による収入	—	14
有形固定資産の取得による支出	△71	△142
有形固定資産の売却による収入	6	3
無形固定資産の取得による支出	△5	△55
投資有価証券の取得による支出	△10	△36
投資有価証券の売却による収入	0	163
貸付けによる支出	△43	△2
貸付金の回収による収入	44	8
その他	△7	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86	△90

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△9,220	△1,252
長期借入金の返済による支出	△76	△30
自己株式の取得による支出	△1	△29
自己株式の売却による収入	0	—
ストックオプションの行使による収入	10	37
配当金の支払額	△419	△369
その他	△9	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,715	△1,661
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	△34
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	218	△1,382
現金及び現金同等物の期首残高	13,604	12,894
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,823	11,511

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラント・エネ ルギー 事業	エレクト ロニクス 事業	産業機械 事業	海外法人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	16,304	15,775	16,314	11,273	59,668	1,846	61,514	—	61,514
セグメント間の内部 売上高又は振替高	448	2,162	986	4,775	8,373	1,265	9,639	△9,639	—
計	16,753	17,938	17,300	16,049	68,041	3,112	71,153	△9,639	61,514
セグメント利益	731	869	974	560	3,136	275	3,411	△1,343	2,067

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,343百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,382百万円、たな卸資産の調整額10百万円およびその他の調整額17百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラン ト・エネ ルギー 事業	エレク トロニクス 事業	産業機械 事業	海外法人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,964	16,606	17,302	11,322	61,195	1,160	62,356	—	62,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	547	1,788	1,070	3,807	7,214	1,316	8,530	△8,530	—
計	16,511	18,395	18,372	15,130	68,410	2,477	70,887	△8,530	62,356
セグメント利益	491	786	1,297	673	3,248	161	3,410	△1,483	1,927

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,483百万円には、セグメント間取引消去23百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,430百万円、たな卸資産の調整額△72百万円およびその他の調整額△3百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。